



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社

コード番号 7246 URL <https://www.presskogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 笹岡 孝紀 TEL 044-276-3901

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	38,858	△28.1	△293	—	△271	—	△681	—
2020年3月期第1四半期	54,026	△1.1	2,604	△11.8	2,569	△14.0	1,402	△22.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,144百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 1,637百万円 (117.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△6.28	—
2020年3月期第1四半期	12.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	149,637	91,766	57.0	786.63
2020年3月期	154,170	94,624	56.3	801.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 85,272百万円 2020年3月期 86,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、引き続き未定といたします。今後、期末配当予想の算定が可能となった段階で公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	66,800	△36.5	△2,900	—	△2,800	—	△2,700	—	△24.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注) 2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では下半期の事業環境見通しが不透明であることから引き続き未定といたします。今後、合理的な算定が可能となった段階で公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	114,009,770株	2020年3月期	114,009,770株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,608,738株	2020年3月期	5,608,758株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	108,401,042株	2020年3月期1Q	109,901,539株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内及び海外経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きな打撃を受けました。当社グループ事業に関連のある自動車産業・建設機械産業においても国内外で休業等を余儀なくされ、当社グループ全拠点における生産活動に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動に柔軟に対応できる体制整備及びコスト削減・合理化活動等に取り組んでまいりましたが、国内外におけるトラック・建設機械需要の大幅減少の影響等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は388億58百万円（前年同期比28.1%減）となり、営業損失は2億93百万円（前年同期は営業利益26億4百万円）、経常損失は2億71百万円（前年同期は経常利益25億69百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は6億81百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益14億2百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、自動車関連事業・建設機械関連事業ともに、国内及び海外拠点において、新型コロナウイルス感染拡大に伴うメーカー休業の影響を受けております。

(自動車関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

普通トラックの国内需要は前年同期比2.1千台減の18.4千台、小型トラックの国内需要は前年同期比7.7千台減の16.8千台となり、輸出は普通トラック・小型トラックともに前年同期に比べ減少したこと等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【タイ】

1トンピックアップトラックの国内需要・輸出の減少等により、TSPKグループの売上高は前年同期に比べ減少しました。

【米国】

ピックアップトラック・SUVの国内需要の減少等により、PK U. S. A., INC. の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【インドネシア】

商用車需要の減少等はありませんでしたが、PK Manufacturing Indonesiaの売上高は新規立ち上げ・受注範囲の拡大等により前年同期に比べ増加しました。

【スウェーデン】

欧州自動車需要の減少等によりPRESS KOGYO SWEDEN ABの売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は330億83百万円（前年同期比27.4%減）となり、セグメント利益は5億17百万円（前年同期比83.5%減）となりました。

(建設機械関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

油圧ショベル需要・輸出の減少等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【中国】

蘇州普美駕駛室有限公司 (PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.) 及び普萊斯工業小型駕駛室(蘇州)有限公司 (PRESS KOGYO MINI CABIN(SUZHOU)CO., LTD.) の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き始めた3月以降、生産を徐々に挽回したものの前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は57億79百万円（前年同期比35.0%減）となり、セグメント利益は6百万円（前年同期比98.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,496億37百万円となり、前連結会計年度末比45億33百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は、578億70百万円となり、前連結会計年度末比16億75百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産は、917億66百万円となり、前連結会計年度末比28億57百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は57.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想につきましては、本日(2020年8月6日)公表いたしました「2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想及び第2四半期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点では下半期の事業環境見通しが不透明であること等から引き続き未定といたします。今後、合理的な算定が可能となった段階で公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,291	21,963
受取手形及び売掛金	34,633	29,397
商品及び製品	1,408	1,458
仕掛品	8,618	9,787
原材料及び貯蔵品	1,369	1,305
未収還付法人税等	446	369
その他	1,828	1,799
流動資産合計	70,597	66,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,724	11,404
機械装置及び運搬具(純額)	19,648	18,609
土地	32,306	32,216
その他	10,772	11,028
有形固定資産合計	74,452	73,259
無形固定資産		
その他	532	627
無形固定資産合計	532	627
投資その他の資産		
繰延税金資産	681	792
退職給付に係る資産	2,853	2,878
投資その他の資産	5,129	6,072
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	8,588	9,667
固定資産合計	83,573	83,555
資産合計	154,170	149,637
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,235	23,366
短期借入金	7,689	7,155
未払法人税等	154	500
賞与引当金	3,289	1,358
引当金	98	3
その他	7,582	10,208
流動負債合計	45,050	42,592
固定負債		
長期借入金	2,767	3,651
繰延税金負債	1,081	1,018
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	83	82
退職給付に係る負債	2,032	2,023
資産除去債務	404	404
その他	526	495
固定負債合計	14,496	15,277
負債合計	59,546	57,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	59,156	57,769
自己株式	△1,619	△1,619
株主資本合計	67,682	66,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161	851
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	1,239	343
退職給付に係る調整累計額	496	525
その他の包括利益累計額合計	19,153	18,977
非支配株主持分	7,788	6,494
純資産合計	94,624	91,766
負債純資産合計	154,170	149,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	54,026	38,858
売上原価	47,684	35,506
売上総利益	6,342	3,351
販売費及び一般管理費	3,737	3,644
営業利益又は営業損失(△)	2,604	△293
営業外収益		
受取利息	12	7
受取配当金	81	73
その他	31	39
営業外収益合計	125	120
営業外費用		
支払利息	85	65
為替差損	56	24
その他	19	8
営業外費用合計	161	98
経常利益又は経常損失(△)	2,569	△271
特別利益		
固定資産売却益	0	0
保険差益	2	1
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産除却損	2	6
特別損失合計	2	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,569	△276
法人税、住民税及び事業税	1,002	531
法人税等調整額	△375	△467
法人税等合計	626	64
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,942	△340
非支配株主に帰属する四半期純利益	539	340
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,402	△681

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,942	△340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△651	690
為替換算調整勘定	318	△1,508
退職給付に係る調整額	28	13
その他の包括利益合計	△304	△803
四半期包括利益	1,637	△1,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	968	△869
非支配株主に係る四半期包括利益	669	△275

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	45,236	8,208	53,444	581	54,026	—	54,026
セグメント間の内部売上高 又は振替高	345	676	1,022	—	1,022	△1,022	—
計	45,581	8,885	54,466	581	55,048	△1,022	54,026
セグメント利益	3,127	433	3,561	28	3,589	△985	2,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△985百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△988百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	32,849	5,332	38,181	676	38,858	—	38,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	234	447	681	—	681	△681	—
計	33,083	5,779	38,863	676	39,539	△681	38,858
セグメント利益	517	6	523	55	579	△872	△293

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△872百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△872百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。